

会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度第5回所沢市上下水道事業運営審議会
開 催 日 時	令和6年2月7日（水） 午前10時00分から午前11時30分まで
開 催 場 所	上下水道局庁舎3階 大会議室
出 席 者 の 氏 名	越阪部 眞、小澤 峰子、金子 修三、北野 大、小西 綾子、 永井 儀男、西村めぐみ、本田 静香（50音順）
欠 席 者 の 氏 名	
説 明 者 の 職 ・ 氏 名	上下水道局下水道整備課 主査 田村 真一 上下水道局経営課 主任 水原 史貴
議 題	(1)答申案の取りまとめ及び答申について ①今後の市街化調整区域の下水道整備方針について ②令和4年度所沢市上下水道局施策事業の進捗状況について (2)第2次所沢市下水道事業経営計画の策定について (3)その他
会 議 資 料	資料1 今後の市街化調整区域の下水道整備方針について（振り返り） 資料2 今後の市街化調整区域の下水道整備方針について（答申案） 資料3 令和4年度所沢市上下水道局施策事業の 進捗状況について（下水道事業 振り返り） 資料4 令和4年度所沢市上下水道局施策事業の 進捗状況について（答申案） 資料5 第2次所沢市下水道事業経営計画の策定について 参考資料1 所沢市下水道事業経営計画概要版 参考資料2 経営計画（経営戦略）体系図比較表 参考資料3 総務省経営計画（経営戦略）ひな形 資料6 令和6年度所沢市上下水道事業運営審議会の スケジュール（案）について
担 当 部 課 名	上下水道事業管理者 平田 仁 上下水道局長 磯 稔 上下水道局次長 根岸 清 上下水道局給水管理担当参事 村田 孝之 上下水道局総務課長 山下 哲 上下水道局経営課長 草薨 秀夫 上下水道局窓口サービス課長 粕谷 明彦 上下水道局水道建設課長 古澤 祐晴 上下水道局下水道整備課長 村上 和雄 上下水道局下水道維持課長 坂野 浩明 上下水道局下水道整備課主査 田村 真一 上下水道局下水道整備課主任 湯本 裕樹

担 当 部 課 名	(事務局)	
	上下水道局経営課副主幹	田井 浩介
	上下水道局経営課主査	越阪部 那佳子
	上下水道局経営課主任	水原 史貴
	上下水道局経営課主事	久保 未来音
	上下水道局経営課主事	中村 桃子
	電話 04 (2921) 1087	

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>1. 開会（事務局により進行）</p> <p>2. あいさつ・確認事項（事務局により進行）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会あいさつ（会長） ・会議資料の確認 ・出席状況の確認・会議の成立の報告 <p>3. 議事の手続き（会長により進行）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傍聴者の確認（1名） <p>4. 議事（会長により進行）</p>
会長	議事（1）①について説明していただきたい。
下水道整備課主査	（資料1及び資料2に基づき、今後の市街化調整区域の下水道整備方針について説明。）
会長	<p>ただいまの説明及び答申案について、質問、確認事項及び意見はあるか。なければ、本内容で答申書として提出してよろしいか。</p> <p>（一同異議なし。）</p>
会長	<p>それでは、これをもって答申書を確定したい。事務局は、答申書の受渡しの準備を行っていただきたい。</p> <p>準備が整う間に、議事（1）②について説明していただきたい。</p>
経営課主任	（資料3及び資料4に基づき、令和4年度所沢市上下水道局施策事業の進捗状況について説明。）
会長	<p>ただいまの説明及び答申案について、質問、確認事項及び意見はあるか。なければ、本内容で答申書として提出してよろしいか。</p> <p>（一同異議なし。）</p>
会長	<p>それでは、これをもって答申書を確定したい。事務局は、答申書の受渡しの準備を行っていただきたい。</p> <p>準備が整う間に、議事（2）について説明していただきたい。</p>

経営課主任	<p>(資料5に基づき、第2次所沢市下水道事業経営計画の策定についての3. 施策事業の振り返りについて(16ページ)まで説明。)</p> <p>(以下、質疑応答)</p>
委員	<p>今までは9ページの基本方針等に則り重点的に事業を実施してきたと思う。今後は、持続可能な下水道づくりが大前提にあり、そのために適切な施設整備と経営の効率化があると考えている。それを実現する上で、環境への配慮などの具体的な施策を整理し、章立てしていくことを審議していただきたい。</p>
経営課主任	<p>計画体系図について今後の審議を通して、いただいた意見を踏まえて検討していきたい。</p>
委員	<p>12ページの雨天時浸入水対策について、「污水管を布設」という説明があるが、今ある污水管を修繕するのか、それとも他の対応をするのか。</p>
下水道維持課長	<p>污水管の布設については、ひび・クラック等がある污水管へ雨水の浸入があることから、布設替えの工事を実施したものである。</p>
委員	<p>工事内容としては、老朽化対策と変わらないのか。</p>
下水道維持課長	<p>工事内容は老朽化対策と同等になることがあるが、今回の工事対象地域は、調査を実施した結果、雨水の浸入が特に多いと判断されており、雨水の浸入を防ぐことを目的として実施している。</p>
委員	<p>目的によってそれぞれの工事を進めていることを理解した。</p>
委員	<p>15ページの市民理解の促進とサービス向上について、子供たちだけでなく一般市民の方を対象にした事業を行うことで、使用料の値上げ等についてもより広く理解を得られるのではないか。</p>
会長	<p>このような意見も踏まえて計画の作成に反映していただきたい。</p> <p>(質疑応答はここまで)</p>
会長	<p>議事(2)の続きについて説明していただきたい。</p>
経営課主任	<p>(資料5に基づき、4. 経営状況の振り返りについて(17ページ以降)を説明)</p> <p>(以下、質疑応答)</p>

委員	22ページについて、計画値と決算値の現金預金の差が大きく生じているが、どのような要因が大きく影響しているのか。
経営課長	<p>計画値については、将来にわたり安定的な事業継続ができるように、一般的に厳しめな条件を想定しながら策定するため、想定を超えるような条件の変化がなければ、決算値は計画値と比較して上昇する傾向にある。当市でも、結果的ではあるが、台風等の災害が少なかったことで費用が減少している。さらに、自主財源確保促進事業は、大きな額ではないものの収益の増加に寄与している。</p> <p>また、水道事業でも同じだが、コロナ禍における巣ごもり需要等で使用料収入が想定よりも減少しなかったことが大きく影響している。今後は、需要予測も下がっていく傾向である。</p>
委員	18ページで、今後の見通しが下がっていく予測であるが、要因を分析し、矢印を回復させていく方策を、経営計画に反映していくということか。
経営課長	<p>今後の審議の中で方針や方策等についての議論を重ね、計画策定を進めていきたいと考えている。</p> <p>(質疑応答はここまで)</p>
会長	続いて、議事(3)について説明していただきたい。
経営課長	<p>(資料6に基づき、令和6年度所沢市上下水道事業運営審議会スケジュール(案)について説明。)</p> <p>(以上について、質疑なし)</p>
会長	<p>本日の議題は全て終了したので、進行を事務局にお返りする。</p> <p>5. 答申書受渡し(事務局により進行)</p> <p>6. 閉会(事務局により進行)</p>
副会長	閉会挨拶